

レジメン番号 g035 レジメン名 トラスツズマブ+XP療法(初回)

1クール 3週

催吐リスク(レジメン) 高度催吐リスク

薬品名 用量 投与日

シスプラチン $80\text{mg}/\text{m}^2$ day1

トラスツズマブ $8\text{mg}/\text{kg}$ day1

カペシタビン錠 $2000\text{mg}/\text{m}^2$ 2投1休(C法) day1~14

血管への影響 副作用/主な特徴

カペシタビン錠 — 骨髄抑制、手足症候群、恶心・嘔吐、下痢
A法、B法、C法で用法用量が異なる。HFS予防で保湿剤推奨。

シスプラチン 炎症性抗がん剤 恶心・嘔吐、腎機能障害、骨髄抑制、末梢神経障害
腎機能障害予防として水分負荷

トラスツズマブ 非炎症性抗がん剤 心障害、Infusion reaction
心障害は可逆的、定期的な心エコーで左室駆出率をモニタリング